発信人 日本国特許庁(国際予備審査機関)

出願人代理人 二瓶 正敬

SEP. 22. 2004

NIHEI & ASSOCIATES

04 APR 2005

あて名

T 160-0022

東京都新宿区新宿2-8-8 とみん新宿ビル2F PCT

国際予備審査報告の送付の通知書

(法施行規則第57条) [PCT規則71.1]

発送日 (日.月.年)

21. 9. 2004

出願人又は代理人

の書類記号

P62-0316

重要な通知

国際出願番号

PCT/JP03/12896

国際出願日

(日.月.年) 08.10.2003

優先日

(日.月.年) 09.10.2002

出願人 (氏名又は名称)

松下電器産業株式会社

- 1. 国際予備審査機関は、この国際出願に関して国際予備審査報告及び付属書類が作成されている場合には、それらをこの送付書とともに送付することを、出願人に通知する。
- 2. 国際予備審査報告及び付属書類が作成されている場合には、すべての選択官庁に通知するために、それらの写しを国際事務局に送付する。
- 3. 選択官庁から要求があったときは、国際事務局は国際予備審査報告(付属書類を除く)の英語の翻訳文を作成し、それ をその選択官庁に送付する。

4. 注 意

出願人は、各選択官庁に対し優先日から30月以内に(官庁によってはもっと遅く)所定の手続(翻訳文の提出及び国内手数料の支払い)をしなければならない(PCT39条(1))(様式PCT/IB/301とともに国際事務局から送付された注を参照)。

国際出願の翻訳文が選択官庁に提出された場合には、その翻訳文は、国際予備審査報告の付属書類の翻訳文を含まなければならない。

この翻訳文を作成し、関係する選択官庁に直接送付するのは出願人の責任である。

選択官庁が適用する期間及び要件の詳細については、PCT出願人の手引き第Ⅱ巻を参照すること。

名称及びあて名

日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 権限のある職員

特許庁長官

2W 9310

電話番号 03-3581-1101 内線 3290

特許協力条約

PCT

国際予備審査報告

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

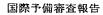
出願人又は代理人 の書類記号 P62-0316	今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知(様式PCT/ IPEA/416)を参照すること。						
国際出願番号 PCT/JP03/12896	国際出願日 (日.月.年) 08.10.2003 優先日 (日.月.年) 09.10.2002						
国際特許分類 (IPC) Int. Cl ⁷ A61B 8/14							
出願人 (氏名又は名称) 松下電器産業株式会社							
1. 国際予備審査機関が作成したこの国	1. 国際予備審査機関が作成したこの国際予備審査報告を法施行規則第57条(PCT36条)の規定に従い送付する。						
2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で4 ページからなる。							
※ この国際予備審査報告には、附属書類、つまり補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関に対してした訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面も添付されている。 (PCT規則70.16及びPCT実施細則第607号参照) この附属書類は、全部で3 ページである。							
3. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。							
I × 国際予備審査報告の基礎							
Ⅱ 優先権							
Ⅲ × 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成							
IV 第明の単一性の欠如							
V PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるため の文献及び説明							
VI ある種の引用文献							
VII 国際出願の不備							
WI 国際出願に対する意見							
100000000000000000000000000000000000000							

国際予備審査の請求書を受理した日 14.01.2004	国際予備審査報告を作成した日 03.09.2004		
名称及びあて先	特許庁審査官 (権限のある職員) 2W 9310		
日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	神谷直慈		
米ボ御・八四色販が関ニ」日4番3万	電話番号 03-3581-1101 内線 3290		



国際出願番号 PCT/JP03/12896

					
I. 国際予備審査報	8告の基礎				
	上提出された差し替え用紙は、		れた。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に おいて「出願時」とし、本報告書には添付しない。		
出願時の国際	光出願書類				
× 明細書 明細書 明細書	第 <u>1-20</u> 第	_ ページ、 _ ページ、 _ ページ、 _ ページ、	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求替と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの		
× 請求の範囲 請求の範囲 請求の範囲 請求の範囲	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		出願時に提出されたもの PCT19条の規定に基づき補正されたもの 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 16.04.2004 付の書簡と共に提出されたもの		
図面図面	第 1-18		出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求曹と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの		
明細書の配列	表の部分 第 表の部分 第 表の部分 第	ページ、 ページ、 ページ、 ページ、	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの		
	質の言語は、下記に示す場合を 下記の言語である	と除くほか、この 語である			
 国際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語 PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語 3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。					
□ この国際 □ この国際 □ 出願後に □ 出願後に □ 出願後に ■ 書の提出	出願に含まれる書面による配 出願と共に提出された磁気デ 、この国際予備審査(または 、この国際予備審査(または 提出した書面による配列表が があった る配列表に記載した配列と磁	列表 ィスクによる配 調査)機関に提 調査)機関に提 出願時における	- 列表		
4. 補正により、T 明細書 ※ 請求の範囲 図面	「記の書類が削除された。 第 第 <u>13</u> 図面の第	ページ 項 __ ペー:	· ジ/図		
5. □ この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を越えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上記1. における判断の際に考慮しなければならず、本報告に添付する。)					



国際出願番号 PCT/JP03/12896

Ⅲ. 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成	
1. 次に関して、当該請求の範囲に記載されている発明の新規性、進歩性又は産業上の利用可能性につき、次の理 審査しない。	自により
国際出願全体	
 × 請求の範囲 1-12	
理由:	
この国際出願又は請求の範囲	しない
明細書、請求の範囲若しくは図面(次に示す部分)又は請求の範囲	ص ص
記載が、不明確であるため、見解を示すことができない(具体的に記載すること)。	
•	
全部の請求の範囲又は請求の範囲が、明細書による裏付けを欠くため、見解を示すことができない。	5十分な
× 請求の範囲 <u>1-12</u> について、国際調査報告が作成されていない	, ` °
2. ヌクレオチド又はアミノ酸の配列表が実施細則の附属書C(塩基配列又はアミノ酸配列を含む明細書等の作成のガイドライン)に定める基準を満たしていないので、有効な国際予備審査をすることができない。	りための
■ 磁気ディスクによる配列表が提出されていない又は所定の基準を満たしていない。	



国際予備審査報告

補充欄(いずれかの欄の大きさが足りない場合に使用すること)

国際出願番号 PCT/JP03/12896

第 Ⅲ. 1 欄の続き

請求の範囲1-12に係る発明は、国際出願時の請求の範囲に記載されたものではなく、該発明について国際調査報告が作成されていない。